

Fund Report

ファンド
決算レポート

次世代米国代表株ファンド(愛称:メジャー・リーダー)

追加型投信/海外/株式

決算・分配金のお知らせ

※三菱UFJ投信株式会社は、2015年7月1日に国際投信投資顧問株式会社と合併し、「三菱UFJ国際投信株式会社」となる予定です。

平素は「次世代米国代表株ファンド(愛称:メジャー・リーダー)」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。さて、当ファンドは2015年6月8日に第8期(2015年3月10日～2015年6月8日)の決算を迎え、当期の分配金を500円(1万口当たり、税引前)といたしましたことをご報告いたします。今後とも引き続き、当ファンドをご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

分配金と基準価額(2015年6月8日)

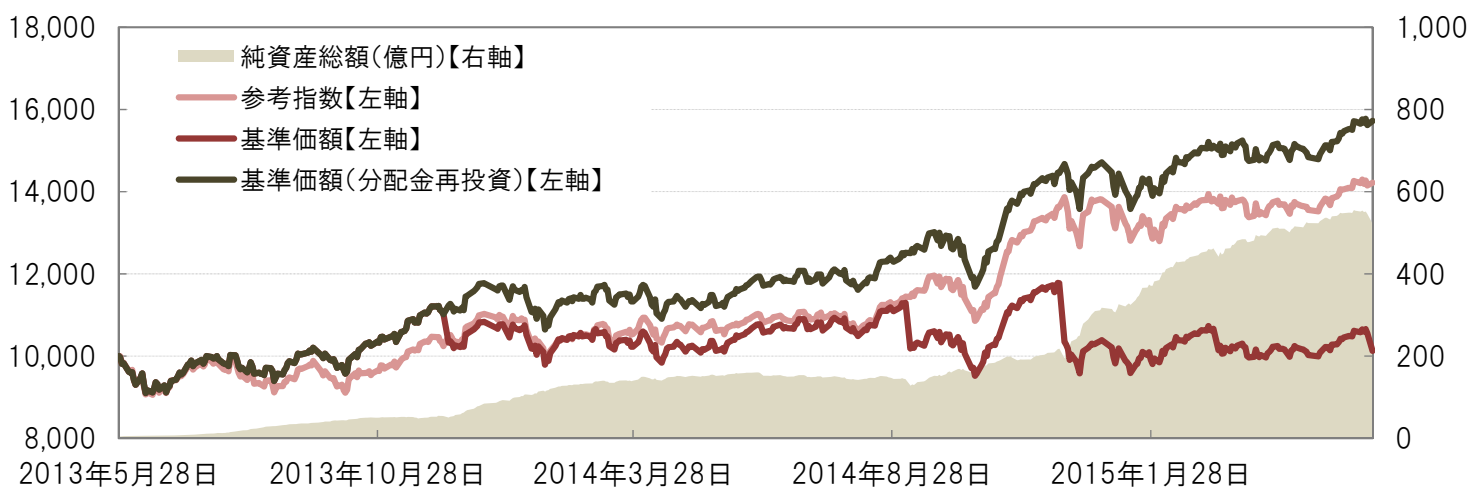
分配金 500円
(1万口当たり、税引前)

基準価額 10,122円
(1万口当たり、分配落ち後)

分配金実績 (1万口当たり 税引前)	第4期 (2014年6月)	第5期 (2014年9月)	第6期 (2014年12月)	第7期 (2015年3月)	第8期 (2015年6月)	設定来累計
	0円	1,100円	1,600円	450円	500円	4,750円

・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

基準価額の推移(期間:2013年5月28日～2015年6月8日)



- ・基準価額、基準価額(分配金再投資)は設定日、参考指数は設定日翌営業日を10,000として指数化しています。
- ・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後の値です。
- ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
- ・参考指数はダウ・ジョーンズ工業株価平均(円換算ベース)です。指数については【当資料で使用している指数について】をご覧ください。

■上記は、過去の実績・状況です。本見通しなしいし分析は作成時点での見解を示したものであり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

第8期(2015年3月10日～2015年6月8日)の市況動向と今後の見通し

第8期の米国株式市況についてみると、ダウ・ジョーンズ工業株価平均(ダウ工業株30種)(米ドルベース)は概ね横ばい※となりました。弱めの経済指標が目立ったことや米ドル高の企業業績への悪影響に加え、米国利上げへの警戒感が懸念材料となった一方、景気減速は寒波の影響による一時的なものとする向きが多かったことや、企業業績も結果的にはまずまずの内容だったこと等から、売り買い交錯する展開となりました。また為替は円安米ドル高方向に進み、参考指数であるダウ・ジョーンズ工業株価平均(円換算ベース)の上昇要因となりました。

こうしたなか、第8期の当ファンドの基準価額(分配金再投資)は、4.7%の上昇となり、参考指数を0.9%程度上回る結果となりました。なお、設定来では57.2%の上昇となっています。

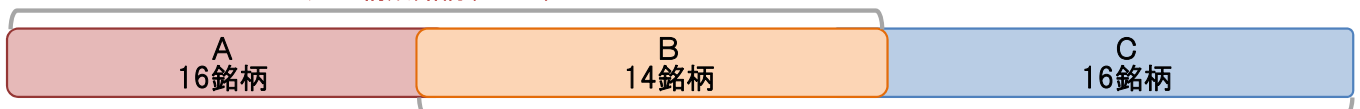
米国は先進国のなかでも相対的に高い成長が見込まれるなど、米国株式市況は景気拡大に裏打ちされた息の長い上昇相場の途上にあり、今後の上昇余地は大きいと考えられます。FRB(米連邦準備制度理事会)による政策金利の引き上げが予想されますが、あくまでも景気の着実な回復を踏まえたものであり、悪材料視されるべきものではないと考えられます。

※ファンドの基準価額算出に合わせ、当該期間の前営業日基準で計算

『メジャー・リーダー』の構成銘柄について(2015年5月末現在)

A 独自銘柄 (ファンド保有& ダウ工業株30種非採用銘柄)		B 共通銘柄 (ファンド保有& ダウ工業株30種採用銘柄)		C 非保有銘柄 (ファンド非保有& ダウ工業株30種採用銘柄)	
1	マスターカード	1	アップル	1	キャタピラー
2	グーグル	2	ボーイング	2	シスコシステムズ
3	アマゾン・ドット・コム	3	ゼネラル・エレクトリック	3	エクソンモービル
4	ハリバートン	4	シェブロン	4	ホーム・デポ
5	CVSヘルス	5	3M	5	インテル
6	スターバックス	6	ナイキ	6	マクドナルド
7	ダナハー	7	プロクター・アンド・ギャンブル・カンパニー	7	メルク
8	ギリアド・サイエンシズ	8	ベライゾン・コミュニケーションズ	8	マイクロソフト
9	アクセンチュア	9	アメリカン・エキスプレス	9	トラベラーズ・カンパニーズ
10	メットライフ	10	イー・アイ・デュポン・ドウ・ヌムール	10	ウォルマート・ストアーズ
11	フェイスブック	11	ウォルト・ディズニー	11	IBM
12	セルジーン	12	Visa	12	ファイザー
13	バイオジェン	13	ユナイテッド・テクノロジーズ	13	ジョンソン・エンド・ジョンソン
14	ムーディーズ	14	ユナイテッドヘルス・グループ	14	JPモルガン・チェース・アンド・カンパニー
15	コストコ ホールセール			15	ザ コカ・コーラカンパニー
16	ブラックロック			16	ゴールドマン・サックス・グループ

ファンド構成銘柄(A+B)



ダウ工業株30種構成銘柄(B+C)

上記は、特定の銘柄の価格変動等の示唆・保証、または推奨を目的とするものではありません。

■上記は、過去の実績・状況です。本見通し・分析は作成時点での見解を示したものであり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮していません。

ファンドの特色

- 1 米国の株式が実質的な主要投資対象です。
- 2 主として米国において取引されている次世代の米国経済の主役となり得ると委託会社が判断した企業の株式に投資を行います。
- 3 外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
- 4 年4回の決算時(3・6・9・12月の各7日(休業日の場合は翌営業日))に分配を行います。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。



投資リスク

主な投資リスクとして、組入株式の価格変動リスクや為替変動リスク、信用リスク、流動性リスク等があります。



**価格変動
リスク**

企業業績や市場・経済の状況等を反映して組入株式の価格が下落することがあります。また、原則として為替ヘッジを行わないため、為替変動の影響を大きく受けます。



流動性リスク

市場に十分な需要や供給がない場合等に、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。



信用リスク

組入株式の発行者の倒産や財務状況の悪化等の影響により、組入株式の価格が下落することがあります。

したがって、投資者のみなさまの投資元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者の皆様に帰属します。

投資信託は預貯金と異なります。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お客さまにご負担いただく費用

購入時	購入時手数料	購入価額× 3.24%(税抜3%) (上限) 購入時手数料は販売会社が定めます。 くわしくは、販売会社にご確認ください。
換金時	信託財産留保額	ありません。
保有期間中	運用管理費用 (信託報酬)	純資産総額× 年1.566%(税抜 年1.45%)
	その他の費用・ 手数料	売買委託手数料等、監査費用、外国での資産の保管等に要する費用等を信託財産からご負担いただきます。これらの費用は運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

・お客さまにご負担いただく手数料等の合計額は、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

【当資料のご利用にあたっての注意事項等】

- 当資料は、次世代米国代表株ファンド(愛称:メジャー・リーダー)の運用状況をお知らせするために三菱UFJ投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、勧誘を目的に作成したものではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、貯金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。販売会社が登録金融機関の場合、投資者保護基金に加入していません。

【当資料で使用している指数について】

【ダウ・ジョーンズ工業株価平均】

ダウ工業株30種(ダウ・ジョーンズ工業株価平均)とは、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCの商品で、輸送株と公益株以外の商品とサービスを提供する米国のすべての上場銘柄から、米国を代表する優良30銘柄を選出し、指数化したものです。

ご購入の際には、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

委託会社(ファンドの運用の指図等)

三菱UFJ投信株式会社

受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)

三菱UFJ信託銀行株式会社

販売会社(購入・換金の取扱い等)

後記の各照会先でご確認いただけます。

設定・運用 …三菱UFJ投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号

加入協会 一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

販売会社情報一覧表

ファンド名称: 次世代米国代表株ファンド

商号	登録番号等	加入協会
株式会社 あおぞら銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第8号	日本証券業協会／一般社団法人金融先物取引業協会
株式会社 青森銀行	登録金融機関 東北財務局長(登金)第1号	日本証券業協会
株式会社 阿波銀行	登録金融機関 四国財務局長(登金)第1号	日本証券業協会
株式会社 イオン銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第633号	日本証券業協会
株式会社 池田泉州銀行	登録金融機関 近畿財務局長(登金)第6号	日本証券業協会／一般社団法人金融先物取引業協会
株式会社 SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	日本証券業協会／一般社団法人金融先物取引業協会
株式会社 紀陽銀行	登録金融機関 近畿財務局長(登金)第8号	日本証券業協会
株式会社 京葉銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第56号	日本証券業協会
株式会社 山陰合同銀行	登録金融機関 中国財務局長(登金)第1号	日本証券業協会
株式会社 四国銀行	登録金融機関 四国財務局長(登金)第3号	日本証券業協会
株式会社 大正銀行	登録金融機関 近畿財務局長(登金)第19号	日本証券業協会
高木証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第20号	日本証券業協会
株式会社 但馬銀行	登録金融機関 近畿財務局長(登金)第14号	日本証券業協会
株式会社 中京銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金)第17号	日本証券業協会
株式会社 中国銀行	登録金融機関 中国財務局長(登金)第2号	日本証券業協会／一般社団法人金融先物取引業協会
株式会社 東京都民銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第37号	日本証券業協会／一般社団法人金融先物取引業協会
株式会社 鳥取銀行	登録金融機関 中国財務局長(登金)第3号	日本証券業協会
株式会社 南都銀行	登録金融機関 近畿財務局長(登金)第15号	日本証券業協会
株式会社 八十二銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第49号	日本証券業協会／一般社団法人金融先物取引業協会
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	日本証券業協会／一般社団法人日本投資顧問業協会／ 一般社団法人金融先物取引業協会

